

令和6年度農業青年組織等活動活性化事業(地域青年農業者組織活動活性化助成)

事業主体名 さつま町農業青年クラブ

1 目的

さつま町の若手農家と同年代の消費者との産地交流を行い、農業の魅力や農産物の消費拡大について農業体験や食事を通して意見交換を行う

2 実施状況

(1) FMさつませんだいでの告知活動

毎月第3金曜日午後1時から行っている『さつま町農業青年クラブのRadio!』にて、6月から8月に参加者募集の告知を行う。

月1回のラジオ番組リスナーが増えてきていることからラジオ告知のみでの参加の募集を行った。愛知県在住のリスナーからは生産者との交流は楽しそうなどなどのメールをいただいた。

(2) 生産者と消費者との交流事業の実施

8月24日(土)にさつま町内において、生産者(青年クラブ員)と消費者と交流事業を実施。農場見学も計画していたが、夕立のため交流事業のみの実施となった。

交流事業では参加者同志での自己紹介と農業青年クラブ員は各自生産品目・今後の目標についての説明などを行った。

交流会の中では、畜産農家・茶農家・米農家への素朴な疑問や質問に分かりやすく丁寧に説明することができた。

3 今後の課題、取組

今回の交流事業を通して農業への興味を持っていただくことや農業の魅力などを生産者から消費者へ直接伝えることができ、また、消費者からの提案(こんな製品はできないか?)などもあり、今後の取組について参考となるところもあった。ラジオを継続し、今後の農業の魅力発信に取り組んでいきたい。

